

GE-2-i-02	B 西洋の歴史と文化	第2学年	前期 選択必修	1.5単位
担当者	本田 博之			
一般目標 (GIO)	西洋の歴史と文化を学ぶことにより、現代社会との共通点および差異について考え、異文化を理解する基本的態度と思考を身につける。			
到達目標 (SBOs)	受講者各自が関心を持ったテーマについて小論文ないしレポートにまとめることができる。			
受講心得・準備学習等	毎回リアクションペーパーを提出してもらう。その際、一言のみの感想を記すのではなく、講義に出席していた証拠を取り入れながらできる限り多くの言葉で自分が興味を持ったことなどをつづること。			
事後学習・復習等	興味を持ったテーマについては、図書を探し、読んでみることを勧める。			
オフィスアワー	毎回、リアクションペーパーを集める際の時間			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義
回	項目	内容
1	はじめに	ギリシア神話とヨーロッパ
2	歴史	キリスト教
3	歴史	神聖ローマ帝国と宗教戦争
4	啓蒙主義	アメリカ独立とフランス革命
5	自然科学	カントの自然地理学
6	哲学	カント哲学とスピリチュアル
7	文学	『視霊者』
8	音楽	モーツァルトのオペラ
9	音楽	モーツァルトのオペラ
10	歴史/文学	歴史と物語
11	歴史/文学	マリア・シュテュアルト
12	美学	美と崇高の思想
13	古典主義とロマン主義	古代ギリシアと想像力
14	おわりに	EUの曲『歓喜に寄す』

成績評価の方法	毎回のリアクションペーパーと期末レポートにより評価する。
成績評価の基準	リアクションペーパーの平均点が6割以上。また、出典や参考文献を明記してあるレポートが書けていること。
教科書	使用しない。
参考書など	適宜紹介する。